

資金収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、仮払金、未払金、前受金、預り金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	138,600,796	165,804,806
未収金	3,110,457	14,988,499
前払金	1,497,745	1,944,255
仮払金	54,655	25,361
合計	143,263,653	182,762,921
未払金	80,862,984	77,984,102
前受金	13,679,090	8,154,208
預り金	1,571,177	5,244,144
合計	96,113,251	91,382,454
次期繰越収支差額	47,150,402	91,380,467

3 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用

予算科目のうち事業費支出—給与手当支出より 10,000 を事業費支出—役員報酬支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—消耗品費支出より 250,000 を事業費支出—消耗什器備品費支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—広告宣伝費支出より 110,000 を事業費支出—負担金支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—広告宣伝費支出より 3,400,000 を事業費支出—手数料支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—広告宣伝費支出より 300,000 を事業費支出—副賞費支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—委託費支出より 10,000 を事業費支出—雑支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—給料手当支出より 100,000 を管理費支出—役員報酬支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—通信運搬費支出より 40,000 を管理費支出—会議費支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—通信運搬費支出より 50,000 を管理費支出—消耗品費支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—賃貸料支出より 120,000 を管理費支出—光熱水費支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—負担金支出より 10,000 を管理費支出—広告宣伝費支出に流用した。

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費支出—役員報酬支出	3,599,000	10,000	3,609,000
事業費支出—給料手当支出	117,119,000	△10,000	117,109,000
事業費支出—消耗什器備品支出	50,000	250,000	300,000
事業費支出—消耗品費支出	8,639,000	△250,000	8,389,000
事業費支出—広告宣伝費支出	9,864,000	△3,810,000	6,054,000
事業費支出—負担金支出	343,000	110,000	453,000
事業費支出—手数料支出	11,652,000	3,400,000	15,052,000
事業費支出—副賞費支出	1,110,000	300,000	1,410,000
事業費支出—委託費支出	356,113,000	△10,000	356,103,000
事業費支出—雑支出	10,000	10,000	20,000
管理費支出—役員報酬支出	1,543,000	100,000	1,643,000
管理費支出—給与手当支出	24,799,000	△100,000	24,699,000
管理費支出—会議費支出	10,000	40,000	50,000
管理費支出—通信運搬費支出	1,044,000	△90,000	954,000
管理費支出—消耗品費支出	243,000	50,000	293,000
管理費支出—光熱水費支出	244,000	120,000	364,000
管理費支出—賃貸料支出	9,086,000	△120,000	8,966,000
管理費支出—広告宣伝費支出	50,000	10,000	60,000
管理費支出—負担金支出	388,000	△10,000	378,000